

校訓 温情・活力・知性



克己



HPここから↑

【学校教育目標】自ら学び続け、成長する二見っ子の育成

八代市立二見中学校
学校便り第2号
令和8年5月26日
文責 青濱 伊津子

● 9年間の成長を大切に ●

右は、令和8年度の二見中学校区の小学校1年生から中学校3年生までの育ちと学びを見据えたグランドデザイン（学校教育目標）です。

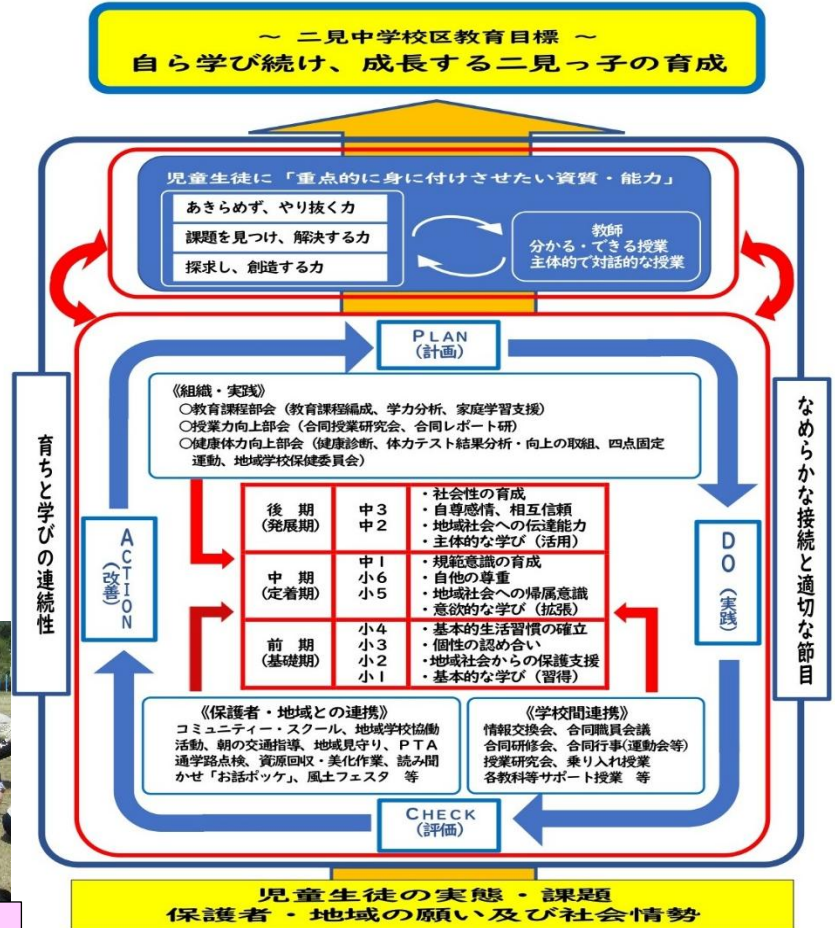
二見中学校区の在籍数は、中学校18名、小学校24人で合計42人です。少人数ですが、児童生徒一人一人に、きめ細かな指導ができる強みがあります。また、小中合同運動会をはじめ、様々な行事や乗り入れ授業等により、職員・児童生徒の交流や小中連携ができる強みがあります。

職員一同、児童生徒、保護者、そして地域の皆様と創り上げる二見中学校区の未来に向けて、全力で取り組んでまいります。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。



合同運動会に向けて運動場の整備をする小中学生

【二見中学校区】学校教育グランドデザイン（小中一貫・連携教育構想図）



PTA総会、授業参観、学級懇談会へのご協力、ありがとうございました！

5月1日（金）午後の授業参観では、各担任による授業でした。生徒は、保護者に見られていることに少し緊張気味でしたが、親子で一緒に考える場面では、親子で話し合う場面も見られ、微笑ましく思いました。



笑顔で保護者に挨拶する3年生

その後のPTA総会や学級懇談会も皆様のご協力でスムーズに進めることができました。たくさん保護者にご来校いただいたことに心から感謝いたします。



親子で意見交換する2年生

地震避難訓練を実施しました！

4月24日（金）の午後に、校内で地震避難訓練を実施しました。生徒は、時間を知らせていなかったのですが、放送を聞いて、慌てずに、落ち着いた態度で行動していました。さすが、二見中生！

今年は、熊本地震から10年の節目です。当時、避難所となった学校では、中学生が積極的に避難所運営に協力している学校もあったと聞いています。中学生の行動が、地域の方々に元気を与えました。

災害時は、正しい情報を知り、的確な判断し、命を守ることが最優先です。さらに中学生として、自分にできることがないか考えることも必要です。先を見て行動する力（先見力）を身につけましょう。



放送後、一次避難する1年生